



運用負担を最小限に抑えます

航空障害灯監視クラウドサービス

本サービスをご利用いただきます(※1)と、航空障害灯の状況を遠隔監視・一元管理することができます。航空障害灯保守業務の効率化・高度化に貢献することができます。 ※1 現地に監視端末の設置が必要です。



導入前

現地へ行かないとわからない

- ・現地確認時間がかかる
- ・設備の状況を一か所ずつ確認
- ・故障箇所は事前にわからない



導入後

現地へ行かず状況がわかる

- ・現地確認時間を大幅に削減
- ・複数設備の状況を一元管理
- ・故障箇所が事前にわかり、保守効率向上
- ・過去データを分析し改善対策が容易



主な機能

OM3型、OM6型、OM7型、FX7型 断芯通知機能
航空障害灯の断芯を通知する機能です。

時間警報通知機能(LEDのみ)
累積点灯時間が20,000時間で交換警報を25,000時間で停止警報を通知する機能です。

停電通知機能
航空障害灯の停電を通知する機能です。

雷侵入回数通知機能
雷侵入回数を通知する機能です。

オプション機能

帳票出力機能
航空障害灯の機能を損なった場合に提出する帳票「航空障害灯/昼間障害標識 機能停止連絡票(送電線関係)」の作成を支援する機能です。

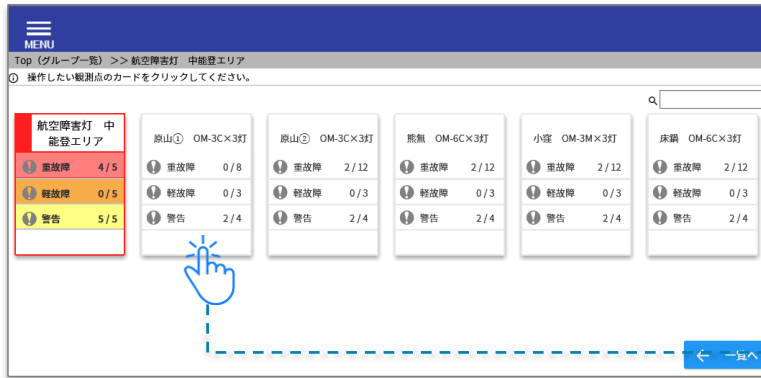
カメラ監視機能
航空障害灯の付近に設置したカメラより、航空障害灯を定期的に撮影し、画像を送付する機能です。(現地にカメラの整備が必要です。)

画像解析機能
カメラ監視機能で取得した画像を解析し、航空障害灯の点灯数をカウント、想定数より少ない場合、通知する機能です。(現地にカメラの整備が必要です。)

地すべり検知機能
送電鉄塔周辺の地すべりの発生を通知する機能です。(現地に無線モジュール搭載傾斜センサーの整備が必要です。)

画面イメージ

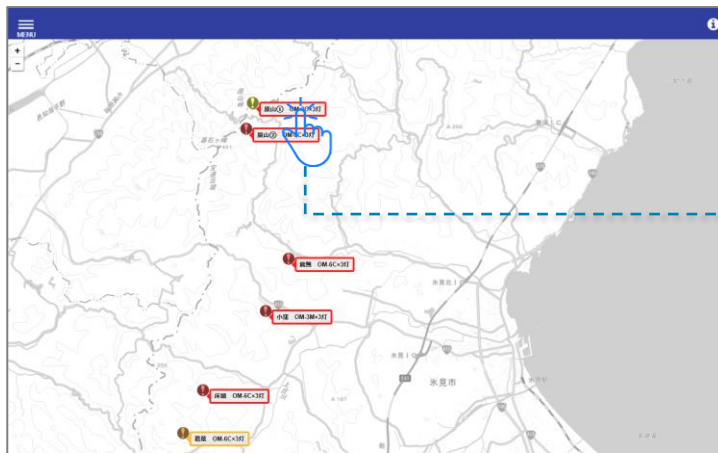
- **一覧画面** 管理しやすい単位で観測点をグルーピングし、状況把握します。



- **詳細画面**



- **管内図画面** 観測点を地図上にマッピングし、状況把握します。



直感的にわかりやすい



導入までの流れ

